

河川基金助成事業

「川遊び」 報告書

助成番号：2023-7111-004

北海道釧路市 釧路白樺幼稚園

園長 氏名 横田三香

2023 年度

助成番号	助成事業名		施設名			
2023-7111-004	川遊び		釧路白樺幼稚園			
所在地	北海道釧路市白樺台3丁目5番地	対象河川名	サンタクンベ川			
対象園児	年長(7人)、年中(8人)、年少(12人)		活動時間	週9時間		
河川教育の目標	○川を通して水や川の性質を知る ○川の中にいる生き物を知り扱い方を自ら調べお世話をしながら、 <u>命の大切さ</u> を実感する ○川に流れる水を体感しながら <u>防災への関心</u> につなげていく					
子どもに育成したい能力	○健康で丈夫な身体 ○自分が生きている環境を知って大切にしようとする ○自分の意見を持つ力、相手の意見も受け入れお互いを認め合う力 ○自分自身との対話も大事にして何事にもチャレンジしたり失敗を繰り返し学んでいく力					
評価の観点	身近な自然の中に身体を置き、五感を通じて自然を感じている。 四季折々の川やその周りの環境の変化に喜び友達と意見を交換しながら <u>思いを共有</u> している。 その自然が自分たちの生活にどのような影響をもたらしているか、自分たちは自然に対してどのような事が出来るの考えている。					
学習活動の内容と成果						
【内容】4月～3月(長期休みを除く)毎週3日間川の近くへ遊びに行っていた。<u>子ども自ら感じる事</u>を大切にしている為、子どもが川を使い自由に遊ぶ事を中心に行った。 【成果】最初は川に橋を作ったり、小さな川を飛び越えたりする遊びが多かったが、次第に川の中に入ったり遊びもダイナミックになってきた。そうする中で川の中の生き物や、川底の地質(粘土)などにも興味を持ち、遊びの幅が広がった。自分たちの遊ぶ川にゴミがたくさんあることに気が付き、自然とゴミを拾うようになり、ちょうどその時に園内にあったSDGsのチラシから<u>ゴミ問題に関心</u>を持つことができた。それ以降、園外に出る時には必ずゴミ袋を片手に持って出ている。山や川に住む動物への興味も出てきて、子ども達それぞれ図鑑で調べ、動物や川魚への愛着が沸き、川へ遊びに行く度にその興味は広がっている。最初はカエルを捕まえる事だけに興味があり、カエルを捕まえて園内で死なせてしまう事が多かった。次第に愛情が沸いてきて、<u>世話の方法を図鑑で調べて自分でお世話</u>をするようになった。川で遊ぶには、大きな木の枝などが必要になり、自然と友達同士力を合わせるが必要となってくる。<u>友達同士声を掛け合い、力を合わせて遊ぶ</u>ことが増えた。それと同時に喧嘩も多いが、普段からたくさんお互いに声を掛け合い、意見を共有しあってきた仲なので、<u>子ども同士の話し合い</u>もスムーズになった。 天気や川、山は、普段生活している園内(家庭など)と違い、<u>自分の思いどおりにはならない</u>。(普段はできない事は親や大人にやってもらっていると思う) <u>自然の事象に対し、自分をどう対応させていくかを自ら考える力</u>がついた。また、雨の日やその次の日に川に訪れると川の水量が増え勢いが増している。子どもたちとその様子を観察したり、一人ずつ大人と入って体験することで<u>危機感</u>を持つことができた。						
河川教育を通じて見られた子どもの変容	・最初は「川」は「遊ぶところ」という認識しかなかったが、次第に「それぞれにも命がある」ということに気が付き、お互い気持ちよく生きて生活していくためにはということまで考えられるようになった。 ・遊びの中で困ったりしたときは、意見を共有しあう時間を作ることで、次第に友達と意見交換することができるようになった。自分の意見ももつようになった。					
支援者等(複数記入可)						
保護者	外部小学校	外部中学校	外部高校	外部大学	市民団体	専門家等
河川管理者	行政機関、博物館、資料館等	関係団体(漁協、農協)等		企業	その他	
支援の概要						
成果発表	成果作品			発表方法		
	写真、ドキュメンテーション作成			保育室、SNSなど		
今後の課題・展開						
・川で感じた事を他の活動へも繋がるよう展開していきたい						

キーワードとなる言葉にアンダーラインを引いて下さい。

助成番号	助成事業名	学校名
2023-7111-004	川遊び	釧路白樺幼稚園



学習活動名：川遊び
日 付：5月ごろ
見られた子どもの姿：比較的細い川で、近くに落ちて
いる木や枝などを使い遊ぶ姿が多い



学習活動名：川遊び
日 付：6月7月ごろ
見られた子どもの姿：だんだんと深く幅の広いところへの興味
が出てきた。深さを枝で調べて、思い切って腰まで水に浸かっ
てみる。本当にライフジャケットは浮くのか確かめる。
川が深くなるにつれ、体への圧迫や水の流れて体が押される間
隔を感じていた。



注）写真は校外や学校・教室内での学習活動ごとに添付してください（枚数が多くなっても、また複数ページになってもかまいません。）

助成番号	助成事業名	学校名
2023-7111-004	川遊び	釧路白樺幼稚園



学習活動名：川遊び

日 付：7月8月

見られた子どもの姿：川底の粘土（泥など）に気が付く。埋まると抜けにくい、硬い粘土は形を作り次の日には乾いてさらに固くなる。その場で製作して園に持ち帰ることもあった。粘土を水と混ぜて柔らかくし、顔に塗って遊ぶ。また、あちこちの土の中から石炭を見つけ、地域の方に教えて頂きこの周辺独特の地層という事を知ることが出来た。



学習活動名：川遊び

日 付：6月～9月

見られた子どもの姿：川の生き物、周りの草木に興味を持つ。生き物を捕まえて園に持ち帰る。最初は持って帰るだけで園ではお世話をせず、生き物を死なせてしまうことが続いたが、次第に愛着がわいてきて「お世話をしなければ生き物は死んでしまう」ということに気が付き、生き物について自ら調べてお世話をしていた。草木も図鑑で調べて毒のあるもの、触ると痛い物など知ることができた。



助成番号	助成事業名	学校名
2023-7111-004	川遊び	釧路白樺幼稚園



学習活動名：川遊び

日 付：7月～9月

見られた子どもの姿：いつも遊んでいる川にガラスや陶器などのゴミが落ちていることに気が付き「あぶない」「いつも遊んでいるところは綺麗になってほしい」という子どもたちの声からゴミ拾いが始まった。ここに住む動物（エゾシカ）にも危険！という思いもあるようだ。遊びながら自分で袋を持ちゴミ拾いをし、園に持ち帰る。



学習活動名：川遊び

日 付：12月～3月

見られた子どもの姿：気温が低くなり、川の水が凍ることに気が付く。しっかりと凍ったあとは、スケートリンクのように滑ったりして遊んでいる。

氷を割る方法として、木の枝よりも石の方が良いなどの発見もしていた。



注）写真は校外や学校・教室内での学習活動ごとに添付してください（枚数が多くなくても、また複数ページになってもかまいません。）

		担任	そら組 田坂 美穂・立山ひろみ・薮下泰子 かぜ組 丹 萌・宮部 晃生		白樺幼稚園
7月	保育計画	今の姿	・散歩に行きそれぞれ好きな花を採って生け花にしている。 ・生き物のお世話の仕方を調べたり、死んだ時には話し合いをしてお墓を作るなど友達と協力していた。 ・やりたい遊びに向かって森を歩き、遊びこむ姿がある。 ・帰りの会で、楽しかったことや発見したことを友達や保育者に伝える。		
		ねらい	・協調性を養う ・生活習慣の徹底 ・集団生活の楽しさを感じる		
		《年少》	・夏ならではの遊びを存分に楽しむ。 ・一日の流れが分かり、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。		
		《年中》	・夏の生活の仕方を知り、健康で安全に過ごす。 ・気の合う友達と一緒に、夏ならではの遊びをする中で、思いやイメージを自分なりに表現する。		
		《年長》	・友達と考えを出し合いながら遊ぶ楽しさ、話し合いを進める楽しさを味わう。 ・季節の変化を感じ、夏ならではの遊びを楽しむ。		
		行事	予想される遊びの流れ	生活・遊びのねらい及び環境構成	配慮事項
1日	土		・貝殻やシーグラス集めをしたりと、海に行く目的を持って遊ぶ ・自分のやりたいことをじっくり行う ・森へ行くことを喜ぶ ・季節の変化を感じ、遊ぶ ・園舎や戸外で好きな遊びを楽しむ 海の日（祝日） ・季節の変化を感じ、遊ぶ ・友達と協力して活動する ・園舎や戸外で好きな遊び ・夏休みの約束を確認する ・夕涼み会を楽しみ、協力する ・好きな遊びを楽しむ ・夏の遊びを楽しむ ・友達や保育者と楽しく過ごす	・海ならではの遊びを見つけ、楽しむ ・海の危険性を知る ・暑さ対策など、自ら考えられるようにする ・自ラしたいことの為に準備や後片付けを行う ・学年の集まりの時間を楽しみにする ・森での約束など子どもが自ら考え、話し合う ・虫や鳥などの生き物を発見し、季節の変化を感じられるようにする ・気温の変化に応じて、衣服の着脱を行う ・自分のしたい事、感じた事を伝える ・自分のやりたい事を楽しむ ・じっくり遊べるような環境作りを自ラ行えるようにする ・友達との関りを大切にする ・遊びの目的を達成し、満足出来るようにする ・楽しく英語遊びが出来るように環境を整える ・夏休みについて、話し合えるようにする ・年長児の楽しい思い出になるよう準備を行う ・気候、体調に配慮し楽しく遊べるようにする ・楽しく遊べるような環境作りをする ・水分補給や衣服の着脱など自分で出来るようにする	・子どもが自ら遊べるように見守る。 ・安全に遊べるよう一人一人に目を配る ・子どもの体調に気を配る ・子どもが自ら考えて活動出来るようにする ・手遊びやお話の仕方を工夫する ・下見を行い安全を確認する ・子どものやりたいことを見守る ・熱中症対策として水分補給の声掛けを行う ・子どもと対話しながら遊びに必要な物の準備を一緒に行う ・危ないことがあったら皆で話し合いながら、遊びを見守る ・子ども同士の関わりを見守る ・子どものやりたいことを見守る ・一緒に英語を楽しむ ・思い出になるように準備を行う ・子どもと対話しながら必要な物の準備を行う ・夏休みの過ごし方をみんなで確認をする ・保護者と連携を取って楽しく過ごす ・ゆったりとした雰囲気でごせするように環境を整える ・天候や体調に配慮する
2日	日				
3日	月	海/岩見浜（全員）			
4日	火	海/岩見浜（全員）			
5日	水	海/岩見浜（全員）			
6日	木				
7日	金				
8日	土				
9日	日				
10日	月	春採公園			
11日	火	春採公園			
12日	水	春採公園			
13日	木				
14日	金				
15日	土				
16日	日				
17日	月	海の日（祝日）			
18日	火	トトロの森			
19日	水	トトロの森			
20日	木				
21日	金	終園式・夕涼み会			
22日	土	夏休み預かり保育			
23日	日				
24日	月	夏休み預かり保育			
25日	火	夏休み預かり保育			
26日	水	夏休み預かり保育			
27日	木	夏休み預かり保育			
28日	金	夏休み預かり保育			
29日	土				
30日	日				
31日	月	夏休み預かり保育			
反省・考察					

		担任	そら組 田坂 美穂・立山ひろみ・数下泰子 かぜ組 丹 萌・宮部 晃生		白樺幼稚園
8月	保育計画	今の姿	・廃材や海や森で獲った物（貝殻・シーグラス・お花）を使って制作をする。 ・友達を思いやり声をかけたり、お世話をする姿が多くなった。 ・野菜や植物に愛着を持ち自ら水やりをして成長を喜んでいる。 ・年長児は夕涼み会を通して、友達と協力して内容を決め、準備を行い当日を迎え思い出作りができた。		
		ねらい	・自分のことは自分でする ・森を楽しむ ・友達との遊びを深め協調性を養う		
		《年少》	・夏の自然への興味や関心を広げ、夏ならではの遊びを体全体で表現して楽しむ。 ・収穫の経験を食への興味に繋げる。		
		《年中》	・生活リズムを整え健康に過ごすため身の回りのことを進んで行う。 ・自分の思いを伝えたり、相手に共感したりしてお友だちと遊びを共感する。		
		《年長》	・身近な生き物や植物の世話を通して命があることに気づき、大切さを知る。 ・友達と協力して考えを出し合い、工夫して遊びを発展させる楽しさを味わう。		
		行事	予想される遊びの流れ	生活・遊びのねらい及び環境構成	配慮事項
1日	火	夏休み預かり保育	・ブロック 外遊び	・好きな遊びが出来るように材料や道具の準備する	・ゆったりとした雰囲気ですごせるように環境を整える
2日	水	～8月21日	・お絵描き ↓	・快適に過ごせるように水分補給や汗の始末をしたり薄着になる	・天候や体調に配慮する
3日	木		・粘土 ままごと ↓	・夏ならではの遊びを楽しめるように環境を整える	・安全に遊べるように気を配る
4日	金		制作 ボール等		・戸外遊びの後は休息出来るようにする
5日	土		・水遊びを楽しむ		・濡れないよう必ずそばで見守る
6日	日				・快適に過ごせるように天候や体調に気を配る
7日	月		・ブロック 外遊び ↓	・遊ぶための材料や道具の準備を子どもが自ら行えるように見守る	・子どもがしたいことを伝えられるように気持ちを受けとめる
8日	火		・お絵描き ↓	・好きな遊びをじっくり楽しめるようにする	
9日	水		・粘土 ままごと ↓		
10日	木		制作 ボール等		
11日	金	山の日	・水遊び		
12日	土				
13日	日				
14日	月		・ブロック 外遊び ↓	・好きな遊びが出来るように材料や道具の準備する	・ゆったりとした雰囲気ですごせるように環境を整える
15日	火		・お絵描き ↓	・友達と考えを出し合い、一緒に遊びを進めていく楽しさを味わう	・子ども同士のやり取りを大切に
16日	水		・粘土 ままごと ↓	・新学期に期待が持てるように準備をする	する
17日	木		制作 ボール等	・友達との再会を喜び、2学期に期待が持てるような集まりの時間にする	・子どもと一緒に部屋の掃除や新学の準備を行う
18日	金	始園式	・登園を喜ぶ		
19日	土		・夏休みの思い出を語る		
20日	日				
21日	月	森林公園	・森を楽しむ	・子どもが自ら考えて活動出来るようにする。	・夏休みの思い出をみんなで話せる場を作る
22日	火	森林公園	・季節を感じながら遊ぶ	・森の様子に気が付いて危険なことなどを子ども同士で対話出来るようにする。	・子ども同士の対話を大切にする
23日	水	森林公園	・虫探しや自然物で遊ぶ		・下見を行い安全に留意する
24日	木	英語	・山や川、散策など興味のあ	・子どものしたい遊びやイメージしたことを友達と一緒に出来るように環境を整える	・子どもの遊びを見守る
25日	金		る所でじっくり遊ぶ		・一緒に英語を楽しむ
26日	土		・好きな遊びを楽しむ		・子どもの発想を大切にし、嬉しさや楽しさに共感する
27日	日		・水遊びを楽しむ		
28日	月	桂恋漁港（全員）	・貝殻集め・シーグラス集め	・協力して魚を捕まえられるよう話し合いの場を作る	・子どもの興味や関心を見守る
29日	火	桂恋漁港（全員）	を楽しむ	・獲った貝殻やシーグラスで制作出来る場を作る	・安全に留意して好きな遊びが出来るように側で見守る
30日	水	桂恋漁港（全員）	・魚を捕まえようとする		
31日	木	英語	・興味を持って英語遊びを楽しむ	・好きなことを楽しめるようにする	
反省・考察					

		担任	そら組 田坂 美穂・荻下泰子・立山ひろみ かぜ組 丹 萌・宮部 晃生		白樺幼稚園
9月 保育計画			今の姿	・野菜や植物に愛着を持ち自ら水やりをして成長を喜んでいる。 ・畑で収穫したきゅうりを調理しみんなで食べ、野菜の味に興味を持ってきた。 ・年長児は夕涼み会を通して、友だちと協力して準備や当日を迎え思い出作りができた。 ・遊びを展開し楽しむ。（泥粘土を形にしたり壁にくっつけて遊んだり、どんぐりの木からどんぐりを採り、どんぐりの木の枝を使ってターザンロープ遊びをする。）	
			ねらい	・初秋の季節を楽しむ ・協調性を養う	
			《年少》	・様々な運動遊びを通して、のびのびと身体を使えるようになり、友だちと一緒に活動する楽しさを感じる。	
			《年中》	・秋の自然に触れながら、草花の種や野菜を収穫する中で、植物の命も繋がっていくことを知る。 ・共通の遊びの中で、目標を持ったり、お互いの思いや考えを共有し、気持ちを認め合いながら関わりを深めていく。	
			《年長》	・季節の移り変わりに気が付き、関心を持ち遊びに取り入れ楽しむ。 ・相手の思いを聞き、遊びを広げていく。	
		行事	予想される遊びの流れ	生活・遊びのねらい及び環境構成	配慮事項
1日	金		・園庭や園舎で好きな遊びを楽しむ	・興味を持って参加出来るようにする。 ・好きな遊びが出来るように材料や道具の準備を子ども自らできるようにする	・子どもの様子に気を配る ・子どもの考える力を大切にする
2日	土				
3日	日				
4日	月	岩見浜漁港（全員）	・海へ行くことを喜ぶ ・友達と一緒にじっくり遊ぶ	・ライフジャケットの着用や安全の確認を子ども自ら気付けるようにする ・友達と自然物で遊ぶ楽しさを味わう ・じゃが芋のお世話や成長過程を振り返り、収穫に期待が持てるようにする	・約束などは分かりやすく伝える ・子どもの安全に留意する と楽しめるように側で見守る ・子どもの体調に目を配り、熱中症に気を付ける ・収穫する喜びを感じられるように声かけの工夫をする
5日	火	岩見浜漁港（全員）			
6日	水	岩見浜漁港（全員）			
7日	木	芋掘り	・収穫する喜びを味わう ・じゃがいもの成長を喜ぶ		・子どもの体調に目を配り、熱中症に気を付ける ・収穫する喜びを感じられるように声かけの工夫をする
8日	金	芋掘り予備日			
9日	土				
10日	日			・季節を感じながら遊べるようにする ・自然物で遊んだり、観察出来るようにする	・葉っぱの色の変化やどんぐりを集められるように時間を作る ・図鑑などで調べられる時間を作る
11日	月	森林公園			
12日	火	森林公園			
13日	水	森林公園	・森へ行くことを喜ぶ	・友達と協力して遊びを展開できるようにする ・行事に期待が持てるようにする ・友達と考えを出し合い、一緒に準備を進めていく楽しさを味わう	・天気に応じて日陰で昼食を食べる ・子ども同士の間見守る ・子ども同士のやり取りを大切に行事に期待が持てるようにする
14日	木	英語			
15日	金	白樺フェスティバル			
16日	土		・親子で楽しむ		・子ども同士の間見守る ・子ども同士のやり取りを大切に行事に期待が持てるようにする
17日	日				
18日	月	敬老の日			
19日	火	森林公園	・木登りや川遊びなど楽しむ ・木の棒や草花、生き物探し好き遊びを楽しむ ・英語遊びを楽しむ	・やりたいことに向かって友達と協力して遊ぶ ・楽しく参加できるように環境を整える	・下見を行い安全に留意する ・楽しく見学できるようにする ・子どもの様子に気を配る
20日	水	森林公園			
21日	木	英語			
22日	金		・川、山、散策に分かれて活動	・それぞれのフィールドに合わせて対応する	・いつもより時間が少ないことを伝え活動する ・子どもの気づきを大切にし、対話につながるように促す ・保護者も一緒に参加をし子どもの安全を見守る
23日	土	秋分の日/公開保育（森林公園）			
24日	日				
25日	月	桂恋漁港（全員）	・貝殻やシーグラス集めをして楽しむ ・生き物を捕まえようとする ・英語遊びを楽しむ	・目的を持って充実した時間を過ごす ・安全を守る為波の高さを子ども達と確認をする ・興味を持って参加出来るように環境を整える	
26日	火	桂恋漁港（全員）			
27日	水	桂恋漁港（全員）			
28日	木	英語			
29日	金				
30日	土				
反省・考察					

		担任	そら組 田坂 美穂・立山 ひろみ・穀下 泰子 かぜ組 佐々木 萌・宮部 晃生		白樺幼稚園
1月	保育計画	今の姿	・そり滑りや雪合戦、霜柱取りを行い冬の季節を楽しんでいる。 ・森での変化（滑って危ない場所・池と地面の境目が見づらくなっている箇所）に気づき危険について話し合う事が出来ている。 ・やりたい事を自分たちで準備して実現することが出来ている。（焼き芋作り、焚き火の木） ・ツリーハウス登りや、春採湖一周を行うなど挑戦することが増えている。		
		ねらい	・寒さに負けず元気に遊ぼう		
		《年少》	・日本の伝統文化について興味を持ち、お正月遊びを友達と楽しみながら関わりを深めていく。 ・冬の自然現象に関心を向け、寒さに負けず戸外遊びを楽しんだり、自分たちで工夫しながら遊びを広げていく。		
		《年中》	・冬ならではの自然に興味を持ち、調べたり、友達と思いや考えを出し合いながら遊びに取り入れる楽しさを味わう。 ・冬の生活習慣を身に付け、自ら進んで行う。		
		《年長》	・冬の自然に興味を持ち、森の変化に気付き友達と共有しながら楽しむ。 ・自分の気持ちや考えを伝えたり、友達の意見に耳を傾け、受け入れながら目標達成に近づける。		
		行事	予想される遊びの流れ	生活・遊びのねらい及び環境構成	配慮事項
1日	月	元日	・友達や保育者と好きな遊びを楽しむ ・ブロック お絵描き 人形 ・絵本 制作 ホール遊び ・園庭 雪遊び 散歩など ・友達や保育者と好きな遊びを楽しむ ・ブロック お絵描き 人形 ・絵本 制作 ホール遊び ・園庭 雪遊び 散歩など ・友達との再会を喜ぶ ・休みの日の出来事を話し合う ・好きな遊びを楽しむ ・年長だけの時間を楽しむ ・森へ行くことを喜ぶ ・冬の森の景色や変化を楽しむ ・氷や雪を遊びに取り入れる ・英語で表現することを楽しむ ・友達と調理することを楽しむ ・お尻滑りを楽しむ ・レジャーシートを使ってそり滑りを楽しむ	・したいことを伝え、楽しい時間を過ごせるようにする ・遊びを通して友達との関わりを楽しんだり、発展していく喜びを味わえるようにする ・冬の遊びが楽しめるようにする ・好きな遊びを友達と楽しめるようにする ・興味のあることにじっくり取り組めるようにする ・遊びをする中で、自分の思いや考えを話し合い遊びを広げていく ・新学期に期待が持てるようにする ・冬休みに経験したことを友達に話したり、友達が話していることに興味を持ちながら聞く ・英語遊びが楽しめるようにする ・遊学館の方に感謝を持って活動を行う ・友達と約束や決まり事を話し合う ・自分のやりたい事を考え、自ら行動出来るようにする ・イスなど、使う物は自分たちで用意する ・調理の工程を楽しみ、友達と出来た喜びを味わう ・使った道具の片付けを自分たちで行う ・雪が積もり、村田公園の様子が変化していくことに気が付く ・衣類の調節を自分で行う ・そりの約束を思い出して遊ぶ	・好きなことが出来るように環境を整える ・友達との関わりを見守る ・一人一人の体調の変化を把握するようにする ・防寒など子どもと一緒に考え戸外遊びが楽しめるようにする ・換気など行い、快適に過ごせるようにする ・園内の掃除を行い、3学期の準備を行う ・子どもたちが話しやすいように環境を整える ・年長だけの特別な時間ということを意識しながら活動を行う ・下見を行い、安全に留意する ・子どもの挑戦する姿を見守り、子どもの気づきに共感する ・親子でうどん作りを楽しめるように見守る ・低体温症にならないように留意する
2日	火	休園			
3日	水	休園			
4日	木	冬休み預かり保育			
5日	金				
6日	土				
7日	日				
8日	月	成人の日			
9日	火				
10日	水				
11日	木				
12日	金				
13日	土				
14日	日				
15日	月				
16日	火	↓			
17日	水	3学期始園式			
18日	木				
19日	金	年長遊学館			
20日	土				
21日	日				
22日	月	村田公園			
23日	火	村田公園			
24日	水	村田公園			
25日	木	英語			
26日	金	ねっこの会（調理）			
27日	土				
28日	日				
29日	月	村田公園			
30日	火	村田公園			
31日	水	村田公園			
反省・考察					

		担任	そら組 田坂 美穂・立山 ひろみ・森下 泰子 かぜ組 佐々木 萌・宮部 晃生		白樺幼稚園
2月	保育計画	今の姿	・友達との再会を喜び、元気に登園してきた。 ・冬休み中に起きた他県の地震について話し合い、自分自身はどう対策していくのかについて考えることが出来た。 ・節分に向けて自分なりの『ます』を作り、豆まきを楽しみにしている。 ・毛糸を使ってマフラーやプレスレット作りを楽しんでいる。		
		ねらい	・寒さに負けず体を動かしましょう ・人の話を正しく聞く態度を身につけましょう		
		《年少》	・活動や身の回りの支度に意欲的に取り組み、自信を持って生活する。 ・友達とイメージを共有しながら遊ぶことを楽しむ。		
		《年中》	・自分の気持ちを言葉で表現し、相手の気持ちにも気付き、友達同士のつながりを深める。 ・寒さに負けず元気に過ごしながら冬の自然に触れ関心を高める。		
		《年長》	・就学への期待を膨らませ、遊びや生活に見通しをもって進める。 ・仲間同士協力しながら活動することを楽しみ、自分の力を発揮し自信を持つ。		
		行事	予想される遊びの流れ	生活・遊びのねらい及び環境構成	配慮事項
1日	木		・鬼に向かって豆をまくことを楽しむ	・豆まきをする由来や意味を知り、日本の伝統文化に触れる	・全員が豆をまけるようにする
2日	金	豆まき			
3日	土				
4日	日				
5日	月	鶴ヶ岱公園	・ブルーシート滑りを楽しむ	・声をかけ合いながら、安全に注意して滑る ・雪遊びならではの身体の動きや表現を楽しむ ・お尻滑りをする時の身体の使い方を学ぶ	・安全に留意する ・危険なことがあったらその場で話し合う
6日	火	鶴ヶ岱公園	・ブルーシート滑り競争を行う		
7日	水	鶴ヶ岱公園			
8日	木	れっこ（おからめをのこ）	・去年作ったことを思い出して話し合う		
9日	金	年長市営バス体験	・楽しみをもって活動する	・味噌の大切さを知り、食について意識し興味を持つ ・友達と協力して駅まで向かうことに達成感を感じる ・友達と力を合わせてバスの乗り降りをする	・保護者と連携を取り、子ども達の興味・関心が深まるようにする ・公共の場の約束をみんなで話し合う
10日	土				
11日	日	健康記念の日			
12日	月	振替休日			
13日	火	村田公園	・氷取りを楽しむ	・やりたい事を存分に楽しむ ・声をかけ合いながら協力してやまぼうに登る	・下見を行い安全に留意する ・子ども同士の関わりを見守る ・子ども主体になるように話し合いを大切に
14日	水	村田公園	・お尻滑りをする		
15日	木	新入児説明会	・英語を楽しむ		
16日	金	年長東雲小体験	・緊張しながらも楽しみを持って小学校に向かう		
17日	土		・奥の山登りに挑戦する ・冬の遊びを楽しむ ・季節の変化を感じながら、したい事を楽しむ	・小学校に行くイメージを持ち、就学への期待と憧れを持つ ・冬の山登りを経験し、達成感と満足感を感じる ・保育者に聞く前に自分で考えたり友達と話し合いが出来るようにする	・子ども同士の対話を大切にする
18日	日				
19日	月	村田公園			
20日	火	村田公園			
21日	水	村田公園	・防寒対策等自ら考えて身支度をする ・山登りに挑戦 ・山の斜面でお尻滑りを楽しむ	・自分の遊びたい・やりたい目的に向かって挑戦する ・村田公園を思い残すことなく存分に遊ぶ	・季節を感じられるようにする ・話し合いを見守る
22日	木	英語			
23日	金	天皇誕生日			
24日	土				
25日	日				・防寒対策等子どもと一緒に考える ・残りの森の回数を伝え、終わりに近づいていることを知ってもらう
26日	月	村田公園			
27日	火	村田公園			
28日	水	村田公園			
反省・考察					

令和5年度 6月の姿 年長

雨の森で ちゃんと ちゃんと ちゃんと 橋の上から葉っぱを流し
レースを楽しみました！葉っぱが先に流れついた人が勝ちという
ルールで行った3人。「 止まっちゃった」「木に引っかかっ
ちゃった」と終始楽しむ様子がありました。

大きいこごみを流してみたり、小さい葉っぱを流してみたりと、どれが早く着くのかを試しながら、川の流れを見て流す所を探り探り行っていました。■■■■くんが葉っぱ選びに迷っていると「早く～。10、9、8、7・・・」とカウントダウンをし、選ぶ時でもレースのようにして楽しませてくれました。

雨の日、川に入らなくても遊びを共有して満足のいく時間、楽しむことが出来ました。

雨の森ならではの遊びや発見を見つけて楽しんでいて欲しいと思います。



令和5年度 8月の姿 年々少

森林公園では友達が捕まえたカエルに興味津々のちゃん。

ケースを覗いたりカエル大丈夫？」

「**●●**ちゃん持つ？」と積極的に声をかけていました。



ありがとう



きゅうり
みたい！



ちゃん
持つ？

雨上がりの春採公園では友達がカタツムリを見つけました。友達に「カタツムリは汚い（菌があり）から軍手してないとダメよ」と言われると「軍手忘れちゃった」と答えていました。すると友達が軍手を貸してくれたので安心して森を進むとオオウバユリがあり、友達と観察をし「ピーマンに見える」「きゅうりに見える」とお話をしていました。そして春採公園のもう一つのお楽しみはネイチャーセンターです

望遠鏡に慎重に近づいて覗くと「黄緑色の木見えた」と嬉しそうに教えてくれました。

これからも季節や気候によって生き物や植物の変化を友達と一緒にどのように感じていくのか楽しみです。



黄緑色の木が
見えた



令和5年度 9月の姿

大人の鮭がやってきた！！



何センチあるかな？



鮭を使った食育を行いました。森林公園の川で放流した鮭が4年経つと5センチから68センチにまで大きく成長した姿を目の前で観察。その姿に「大きい！！」と驚いていました。

「えらに骨がある」「肝臓は魚を溶かす役割があるかもしれない」「（いくらが入っているから）メスだ！」など鮭について自分の考えをどんどん話してくれました。いつも図鑑を見ているから博士のように詳しかったのでしょね。お友だちが「臭い」と素直な感想に対して「命を頂くんだから、そんなこと言わない！」と鮭を通して命あるものを食べて育てているということを学ぶことが出来ました。

調理を通して食の大切さを伝えていきたいです。



令和5年度 9月の姿

川の粘土をライフジャケットや顔に塗って遊ぶことに夢中になって楽しみました。「顔にも塗っちゃおうかな～?!」「お化粧～」と言って塗っていたら・・・別人に大変身!髪の毛にも塗って楽しみました!



お肌ツルツル
ピッカピカ～

ちゃん!? ゾンビ!?
誰なのかな～??

昼食時に「顔洗おうか?」と声をかけると「みんなに見せたい!」「驚かせたい!」とゾンビになりきって散策チームと山チームを待っていました。ゆっくり歩いて低い声で「うわあ!!」と驚かせ、大満足のちゃんでした。



幼稚園で顔や髪の毛を洗った後、みんなを驚かすことに成功したぞ!やり切った!
...という表情をしていました。



令和5年度 10月の姿

友だちの事を思って、色々な事に気が付く ちゃんの優しさがたくさんです。

大丈夫かな？



ありがとう



困っている友達
がいたら駆けつ
けてくれます



新しい友達
にも優しく
教えてくれま
した。



職員室の前はお気に 動物園の地図を
入りの場所 見てお話し中

忘れてるよ～



黄色くな
ってるよ



山を登ると 先生
が小さく見えたよ



はっけん！

友だちって
いいね



今日もたくさん
遊んだね！
また、明日



認定こども園釧路白樺幼稚園

2023年5月21日・🌐

いつも遊びに行っている森林公園は、自分の好きなコースを選択します。

その中の「川遊び」コース。

最近川の中にある粘土を使い、形作って乾かして作品にして遊んでいます。

年中さんの女の子が、

1日目は鉛筆立て

2日目は小皿

3日目は今度は石を集めて幼稚園に持ち帰り・・・・・・・・

窓の前に並べて「石がだんだん乾いていく変化を見たい」と。

科学的な興味になっていますね～😋

たくさん体を動かして遊ぶので、あっという間にお腹が空いてしまいます😋

急いでお昼ごはんの準備をして各自で「頂きます！」と元気に声を出し食べ始めます。

少し疲れた体、お腹が空いているので格別に美味しいご飯！

天気も空気もいい公園！

時々雲の切れ間から差し込んでくる太陽の光を浴びながら🌞

年長の女の子が

「はぁ～ しあわせ～～😋」

その瞬間瞬間、

子ども達が幸せな気持ちで過ごしている、満足に生きている、次に向かおうとしている。

目に見えない小さなこのような気持ちを持ち続ける事も、なかなか難しいこの時代。

自然とこの言葉が出てきたのが嬉しかった



誰にも指図されず、自分の進みたい方向に進む。

自分の生きたい方向だからこそ、よく考えて進む。

途中失敗しても、優しく受け止めてくれる友達や仲間、先生。

自分自身のタイミングを待ってくれる仲間。

誰も急かさない、「友達と一緒に」を強制しない。

白樺の子ども達は 自分自身を 大好きな仲間たちと一緒に生きています✨





認定こども園釧路白樺幼稚園

2023年5月27日

「先生も挑戦」

少しずつ暖かくなり、視界に入る新緑が眩しくなってきましたね🌟

少しだけ子どもたちの間でブームになったのは同じ公園の中で一生懸命「山菜採りする」方たちを見て一緒に山菜を採ること！
今度は山菜パーティーが出来そうですね😊

そして池には大量のオタマジャクシが！！
最初から捕まえたお友達は、幼稚園から自分で網とかごを持っています。大量にゲットして大満足。

過去数年間の自分たちの経験から、子どもたちは「幼稚園に持ち帰るという事は・・・」

- ・自分で責任をもってお世話をする
- ・いずれ池に戻す

という事がわかっています。
それをしないお友達は、公園内だけでカエル・オタマジャクシ等生き物を楽しんでいます🥳

園内は、先生による装飾はほぼありません。
子ども達の空間なので、子ども達自身で飾りたいもの、置くもの、貼りたいものを決めていきます。

「ここにお花を植えたい！」

「こんな野菜を育ててみたい！」

という意見にこたえ、一緒に植えていきます。

自分自身が「してみたい！」と言ったので、きっとこれから登園するたびに気にしてお世話をしましょう😊

そんな生き生きとした子どもたちには、先生も負けてられません！！😊

先生も毎日何かしら「挑戦👊です」
今回の挑戦はりか先生です！テーマは「焼き物🍳」

先週の記事に書いた「川の粘土」で焼き物が出来るという話を聞いて、早速調べて挑戦！

ん〜〜〜・・・

今回は思うように出来ませんでしたが、色々改善しながらまた次回挑戦します！

子ども達にはこのような輝いている先生の「背中」を見せていきたいですね🥺





認定こども園釧路白樺幼稚園

2023年6月4日

「自分を律する」

だんだん昼間の気温も上がってきていますが、まだまだ朝晩は冷えますね💧

毎週のように通っている森林公園では、各自やりたい事はバラバラですが「今日は暑いから川遊びがよかったかな」「カエルとりがしたいから今日は散策コースがいいな」などなど。

事前に自分自身で考えて準備して行動に移しています。

先生方は特に誘ったり、誘導したりはしません。

「自分のやりたい事がある」

「遊びを自分の思い通りに進められる、展開

できる」

それがどんなに些細な事でも、汚い事でも、たとえ失敗するとわかっていることでも.....

子ども達はとりあえず「やってみたい」んです😅

そのような事をたーーーくさん経験しているから。

結果をきちんと自分で受け止めて、どのようになるかわかっているから。

「自分を律する」という事に繋がられていると感じられます✨

私たち先生が「教えている」事ではありません。

子ども達自身が「こうした方が良い」と自分の中にきちんと落とし込めているからでしょうね。そのような事は自然と身に付き、ダメな事は自分で回避しているのが見えます。

してはいけない事をしてしまって、大人に怒られて教えられるよりも。

自分の気持ちの中にすーっと入って納得して身につく。

というのは、周りの大人も子ども達本人もどちらも苦しくないし、幸せな事なのではないでしょうか😊



+21



認定こども園釧路白樺幼稚園

2023年6月11日

「海だぁー！！」

白樺幼稚園から車で5分もしないところに海があります。(太平洋)

風に乗って潮の香りがしたり、海から「ガス」が流れてきたり。

夜には波の音が聞こえたり、霧の深い日は「霧笛」が聞こえたり。

でもここ釧路は気温が低いので、「海」は泳いで遊ぶところではありませんが、こんな身近な海であるからこそ、きちんと海を知らなければ！！

白樺幼稚園では、海や川など水辺に行くときは必ずライフジャケットを着用します。これがなんの為に着るのか。

それを確かめる子どもたち

潮が引いているときに行きます。

するとききれいな水の中にカニや魚たちがたくさん！

シーグラスや昆布もたくさん！

いつも遊びに行く森林公園の川にいる生物と違う事に気が付きます

カワイイ貝殻拾いにも夢中です

お昼ごはんを食べて帰るころには、どんどん潮が満ちてきて。。。

「あーーーーー！海の水が増えてる！」

「どんどんコッチに来てるよ！」

海の変化にも気が付いたようです。

幼稚園に帰ってきたときの子どもたちの会話です。

「このシーグラス、水に入れたら色が変わるんじゃない??」

「キレイだけど色は変わらないと思うよ」

「やってみようよ！」

「うわ〜、窓のところに置いたら光がキラキラしてとてもきれいだよ！」

「これ、ビンとかお皿に貼ってみたいな〜」

「やってみようよ！」

次々とアイデアが浮かぶ子どもたち
遊びの天才ですね！！

今日も遊びながら、たくさんの事を学び（気が付き）ました！！

明日はどんな事に興味をもって自ら遊ぶ（学ぶ）のかな〜

とても楽しみです





認定こども園釧路白樺幼稚園

2023年6月18日

「子どもが子どもなりに考えていること」

子ども達と生活していると、つい色々ところから先に声を掛けてしまうことが多いです。

白樺幼稚園は大人は黙ってその様子を見守ることを多くしています。

ある日、男の子同士がケンカをしました。先生はある程度様子を見ていましたので、なんとなく原因はわかっていました。

このような時は、当人同士での「話し合い」。

子ども版気持ちの「ぶつかり稽古」みたいな感じでしょうか😊

A「ぼく、Bくんにたたかれてイヤだったんだよね。」

ぼくは、もう戦いごっこはやりたくないんだよ。」

B「え？ぼくたたいた？」

（本人は遊びのツモリだったのか覚えてないようです）

C「いつもBくんは何も言わないで急に戦いごっこ始まるからみんな困るんじゃないの？」

AとC「そしたらさ、沢山たたいてもいい相手作ればいいんじゃない??」

と、段ボールで作るたたかいごっこの相手を作ることに。

いつも制限なく友達と関わり合いながら遊び、問題が起きても友達同士の中で解決して

いつも制限なく友達と関わり合いながら遊び、問題が起きても友達同士の中で解決してきた子ども達だからこそその結果だと思います。

自分の気持ちを伝えること。

人の気持ちを聞くこと。

それを受け止めながら問題を解決していく。

この幼稚園児という低い年齢の子ども達でも出来ます。

逆に私たちが勉強させられます😊





認定こども園釧路白樺幼稚園

2023年6月25日

「科学的な考察」

長い時間そのものと向き合っていると、それぞれの特徴やクセみたいなものがわかってくるようです。

その対策が、とても最近「科学的だな～」と思うものが多いのです。

ある男の子は、川に入る時に必ず長い棒を持って入ります。

それで、川の深さを調べます。

同じ川でも、一步横にずれると自分の背丈くらいの深さに。

底が見えるほど澄んでいる川の水でも、自分の前に人が居て歩くと泥が舞い上がり、水が濁って底が見えなくなります。

その男の子は、自分の歩くところの深さを、木の棒で測りながら（確かめながら）歩いています。

この日、とても長い棒を見つけた男の子は.....

「背を測るやつ！」と言っていました。身長計の事ですね😊

川で沢山遊んだら、濡れた靴やズボンなどを着替えます。

すると濡れたものを持って、何やら空を見ながら移動。。。。。

「太陽が当たるところの方が早く乾くんだよね」

そうだ！陽が当たるところが暖かいよね😊

昼食の時間になると、自然と木の下へ。

「木の下の方が涼しいよね」

そうだ！木陰は涼しいよね！

「木の下の方が涼しいよね」

そうだ！木陰は涼しいよね！

「でも虫がたくさん飛んでいるから、私はコッチで食べたい」

そうだ！それでもいいよ！

みんな、自分たちが遊びの中で気が付いた生活の知恵を、すっかり自分の知識としてモノにしていますね😊すごい！



今年は気温の高い日が多いですね☺️

潮が引いている日をねらって行く海は、とても気持ちが良いです！

腰まで浸かって「お風呂」は、冷たくて気持ちが良いお風呂😌

昨年も海には来ましたが、昨年とはまた違う生き物がたくさん！

ヒトデや、クラゲ、大きな魚まで。
まるで「リアル触れあい水族館」です😄

触りたいけど、危険もいっぱい。先生方も慎重に見守ります。

ここで割と大きな魚を捕まえたけど・・・
触りたい！でもあまり触り過ぎたらダメ！！
ストレスで死んじゃう！！
と、みんなに注意をしている男の子。

いろんな気持ちが交差します。

こういう場面で自分の気持ちを出す！引く！我慢する！強く出す！・・・・・・・・

何度も経験して学びになるのでしょうか。
私も今書きながら自分を振り返り学んでいます。。。💧

※前回から写真・動画がひとつしかアップできず。。
すみません。



[インサイトと広告を見る](#)

[投稿を宣伝](#)

「まいにち 発見！」

まいにち同じ場所に遊びに行っても、発見するものは毎日違う！

だからこそ「自然」って面白い😊

この日は春採公園でザリガニ発見！

愛称も「えび」「ザリィ」などいろいろです😊

こんなところにザリガニがいるなんて思いもしなかった・・・というのが先生の正直な意見。

でもここ春採公園、公園内の植物や生き物にとってはいけないというお約束があり、ザリィとはこの後お別れしました。

またね～👋



[インサイトと広告を見る](#)

[投稿を宣伝](#)

「自然のお仕事」

引き潮の時間をねらって、海へ。
気温も高いので、みんなプカプカ浮いて楽し
そうです😊
でも、ここで少し強めの波🌊が。。。。

「あ、身体が持って行かれる！」
と気が付いた子がいました。
その発言を聞き、みんなで緊急会議！

話合った結果、波が高くなってきたので、も
う海に入るのはやめよう、これ以降は砂浜で
遊ぼう、と決まったそうです。

その時。
昆布を引っ張っているおばさん。
先生が話を聞くと、ここで昆布漁をしている
方だそう。

中には漁師を家業としている園児もいます

が、ほとんどの子は、初めて見る光景です。
なかなか貴重な経験だと思います。

いろいろなお仕事があるんだね！
会社に行くというのだけが、お仕事じゃない
んだね！

おばさんから昆布の敷き方のお話を聞いて、
真似をします。
昆布を一本一本丁寧に。
でも・・・大変💦昆布が重い💦

そして、幼稚園の畑も大豊作🍅
食べても食べても食べても食べても。。。。

そいて芋ほり！！
収穫した瞬間、みんなは「カレーライスにし
て食べたい😊」

園庭では、草刈りの片付けを事務員さんと一

緒にします。

汚れた手洗い場も気が付くと、子ども達でき
れいにしてくれます。

自分の生活の場を、自ら「キレイにしたい」
という気持ちはステキですし、自ら行動を起
こして実行するのはとても素晴らしいですね
✨

ちなみに、写真で草を片付けたり、手洗い場
のお掃除をしてくれているのは満3歳さんで
す😊
きっと、周りの状況をよく観察してよく気が
付く、そして進んで手を貸してくれるお友達
になるんでしょうね！

今朝NHKの「さわやか自然百景」という番組
で釧路町森林公園が取り上げられ、たまたま
撮影の時にいた、職員と園児が数回映りまし
た～。

(数回なのにこの興奮😄)
https://plus.nhk.jp/watch/st/g1_2023090319759

再放送のスケジュールも載せたので（写真）
チェックしてみてください！



「進化する遊び」

昨年あたりから、川にある「粘土」を使って粘土遊びを楽しむことがありましたが、今年度は粘土を顔に塗って「ゾンビごっこ」を楽しんでいます😁

振り向いて「ゾンビだぞ~~~~~」
「うわ~~~~~」😱

その他には、その粘土は「接着剤」のようにも使えることを発見！👍
繋げたい木に塗って、しばらくするとくっついてる！！スゴイ！！

同じ物と場所なのに、年々遊びが進化しています！

ある時は
先生「きゃ~~~~埋まった~~~~」😞

と叫ぶとみんなは
「よし、助けるぞー！」と近くに居る子が集合！

- 手で泥を掻き出す子
- スコップで靴の周りの泥を掘る子
- 先生の足をつかんで引っ張る子
- 靴をつかんで引っ張る子

方法はそれぞれだけど、どれも先生をたすけよう！という思いから。

みんなで力を合わせて「せ~の！」と引っ張って、無事、先生救出〜😁

9月15日（金）白樺フェスティバルが行われました。

このフェスティバルも3年目。
たくさんの保護者様も、ご協力くださいましてありがとうございました✨

この行事も年々進化しています。

今年度はバルーン競技が追加になり、更に楽しいものになりました！毎年子どもたちと内容を話し合っているフェスティバル。
来年度も楽しみです🥰





認定こども園釧路白樺幼稚園

2023年9月24日 · 🌐

「公開保育研究会」

23日（土）道東地区から約600名弱の保育者が集まる研修会でした。祝日でしたが、保護者様からのたくさんのご協力のおかげで無事終わることが出来ました、有難うございました。

白樺幼稚園の保育にも約50名の見学の方が来られ、森林公園の保育を見学後、白樺幼稚園にて保育研究会が行われました。

その保育研究会では、活発な意見交換がなされ私たちもとても良い学びの場となりました



この日の森林公園では、いつものように川・山・散策コースに分けられました。

最近、キレイな色の落ち葉やドングリ拾いに夢中になる子もいて「秋の遊びに」なっ

てきています。

川コースも、水温が今週からグッと低くなり、子ども達もそれを感じてきています。

この森林公園の「変化」に、子ども達はどのように遊びを変化「させていくか」。。。。とても楽しみです🍁





認定こども園釧路白樺幼稚園

2023年10月1日・🌐

「いのちをいただく」

今週は自らの手でたくさん料理をしました。

まずは「鮭のちゃんちゃん焼き」
もちろん、味噌は自分たちの手作りおから味噌👩🍳

鮭1匹そのままをみんなの目の前でさばきました。
これが、鮭だなんて。
鮭の身が赤いというのも初めて見たという子も多数。

先生が目の前でさばき始めると・・・

「汚い」「くさい」「なんかかわいそう」

そこで年長さん男の子が

「食べ物を汚いって言っちゃいけないんだよ！」

でも、目の前にある魚がどんどん包丁で切られ、内臓も見ながら。「汚い」と感じたのが正直な気持ち。

みんなで話し合いました。
「魚の命をいただく」という事について。

お腹をきると、なんと卵が！
「あ！イクラだ！僕の大好きなイクラだ！」
いろんな気持ちを持ちながら、先生による解体ショーは終わり、続いて、みんなで野菜を切ったり、年長さんは火おこし担当です！何度も経験があるので、頼れる～～～😊

みんなで美味しく「ちゃんちゃん焼き」を頂きました。

その日に残念ながらお休み等をして、ちゃんちゃん焼きに参加できなかった2人の年少さん。

余った野菜と、おから味噌でみんなのお味噌汁を作ってくれました👩🍳

年少さんの小さな手で、一生懸命に切られた野菜。
小さな身体に似合わない、大きな鍋をおたまでグールグル！
みんなのお椀にも入れてあげて「どうぞ」
「ありがとう」

お昼ごはんの時は、みんな口々に「美味しい」と言ってくれ、年少さんも大満足でした😊

今週もいろいろな経験しましたね✨



[インサイトと広告を見る](#)

[投稿を宣伝](#)



認定こども園釧路白樺幼稚園

2023年10月9日

「魚への興味」

暖かいときにしか入ることが出来ない「釧路の海」最近ではみんなで海に行くことが多かったせいか魚への興味がとてもあるようです。水産研究所のポスターを見て「行ってみたい」👉

そのようなところへはもちろん今まで行ったことが無かったので、電話をしてみず見学が可能かどうかの確認をして、予約をしました。先生も、どのようなところかわからない💧

研究所のマスコット「あんじい」のお面を作り。

質問を考えて準備万端！

質問は・・・・・・・・

- いつもお家で食べてます！
- どうしてお魚は美味しいの？
- ジンベイザメが見たい！釧路にいますか？
- あんじいは何歳ですか？
- マダラの骨は何本ですか。
- あんじいは何歳ですか？
- 魚は全部で何種類か。
- 釧路にしか居ない魚は？
- 深海にある魚は何種類？

いろいろ出ましたね。

研究所の職員の方に立派に質問が出来、設置されたタッチプールで実際におさかなさん達と触れ合ってきました😊

そのプールから流れる水・・・・・・部屋の外に流れる水・・・・・・「このお水はどこに行くの？」「きれいに汚れをとってから海に返るんだよ」「へえ～」「海はきれいにしなきゃダメだね」

いろいろ出ましたね。

研究所の職員の方に立派に質問が出来、設置されたタッチプールで実際におさかなさん達と触れ合ってきました😊

そのプールから流れる水・・・・・・部屋の外に流れる水・・・・・・「このお水はどこに行くの？」「きれいに汚れをとってから海に返るんだよ」「へえ～」「海はきれいにしなきゃダメだね」

園庭での畑は、今年いろいろな野菜を育てました。

最後に残ったピーマンでお料理。

今回も、おから味噌での味付けです😊

なんとこの「ピーマンパーティー」で、今まで食べられなかったピーマンを食べることが出来たお友達2名！！おめでとう🌟

徐々に気温が下がり始め、公園や園庭の木々も綺麗な葉色になってきました。

みんな、散策をしながら自分で「かわいい！きれい！」と言いながら集めた葉で、製作することになりました。

みんなで力を合わせて大きな「ライオン」が出来上がりました😊





認定こども園釧路白樺幼稚園

2023年5月14日

久しぶりの森林公園！

待ちに待った川遊び！ライフジャケットを来て「ごみ拾いをしたい！」「石を集めたい！」

「穴を掘りたい！」「川の中の粘土遊びがしたい！」

みんなやりたいこといーっぱい😊

だからみんな準備も早いんですよ！！

今週は警察官👮が幼稚園に来てくださいました！😲

「いかのおすし」

いかない

のらない

おおごえをだす

すぐになげる

しらないひとについていかない

等のお約束のお話をわかりやすく、紙芝居などを使ってお話していただきました。

話を聞いている姿はみんな真剣！！

そしてパトカーも見学させて頂きました。

子ども達の中には「大きくなったら警察官になりたい！」と言っている子もいますので、

憧れのキラキラ✨とした

眼差しでみていました。

カッコいい～！！😊

少し前からずーっと見ていたキアゲハの蛹から、チョウチョが！！優しく木の枝に乗せて外へ。

みんなで飛んでいくチョウチョにさようなら～をしました。



piyopiyoclub2023



「森はどうぶつたちのお家」

「森にはいるときは
おじゃまします」

「木のお家にバイバイ👋」

「木のお家どうぶつさんも使って
いいよー赤ちゃんしかが迷子にな
ってもくらせるように」

「赤ちゃんしかとなかよくなれた
らいいなあー」😊

「森に…おじゃましたー」





認定こども園釧路白樺幼稚園

2023年5月7日

...

「子ども同士で育ちあう」

釧路にも遅い春がやってきました 🌸

それでも例年より1週間から10日ほど早い桜前線到着です！ 🌸

新しい年度の始園式（4月11日）直後、子ども達から出た言葉は「桜を見に行きたい！」でした。

身の回りの自然に対しての感覚がすごいですね ✨

このような美的感覚が、環境問題や普段のごみ拾いをするということにも繋がっているんだと思いました。

最近感じていることがあります。

毎年毎年、春の時点での子ども達の様子がものすごいんです！

（私の語彙力の無さ 🤔💧笑）

どう凄いかと言うと.....

保育内容のカリキュラムは存在しますが、白樺幼稚園は決まった事を「こなす」だけの保育ではないので、それぞれ興味の赴くまま。遊びこむまま自由に活動に取り組んでいます。

ですので「上限」が無いんです。

ここまで出来たらおしま〜い

ではなくて。時間の許す限り好きな事に思いっきり取り組んでいます。終わったときの子どもたちの大満足した顔ったら 😊

先生も見守りながら一緒に楽しんでいます。が、主役は子どもたち。楽しい会話をしながら「ココこうしてみよう！きゃー 😄 面白いね〜！次はここをこうしてみようよ！.....」

そこに先生が入る隙はありません（笑

危険な草花や、してはいけない事も年中年長さんが教えてくれます。自分にたっぷり自信があるんです 🍌

子どもたち同士で育ちあいをしているんだな〜

と強く感じます。

大人（先生）が一人ひとりにそれぞれ何かを教えるのではなく、今いる子どもに何かを「足す+」ではなく。

その置かれた環境で子どもたちは自分自身の力を引き出し、自分自身で育っていく。これがずっと継続されているので、毎年毎年春に「またパワーアップしている！」と感じているのです。

白樺幼稚園も子どもたちと同じく、これからも成長し続けます！！ 🍌





piyopiyoclub2023



ちょうせん



piyopiyoclub2023



piyopiyoclub2023



のぼりきったときのこのえがお



piyopiyoclub2023





piyopiyo club 2023

年長ぐみ

市営バスにのって釧路駅体験学習



2月9日
行ってみようー

ワクワクドキドキ♡たのしかた～😊



市営バス(千代の通経由) 白樺色行									
新島駅前	三浦台駅前	千代の通	道庁前	道庁前	道庁前	道庁前	道庁前	道庁前	道庁前
7:40	7:45	7:50	7:55	8:00	8:05	8:10	8:15	8:20	8:25
8:00	8:05	8:10	8:15	8:20	8:25	8:30	8:35	8:40	8:45
8:20	8:25	8:30	8:35	8:40	8:45	8:50	8:55	9:00	9:05
8:40	8:45	8:50	8:55	9:00	9:05	9:10	9:15	9:20	9:25
9:00	9:05	9:10	9:15	9:20	9:25	9:30	9:35	9:40	9:45
9:20	9:25	9:30	9:35	9:40	9:45	9:50	9:55	10:00	10:05
9:40	9:45	9:50	9:55	10:00	10:05	10:10	10:15	10:20	10:25
10:00	10:05	10:10	10:15	10:20	10:25	10:30	10:35	10:40	10:45
10:20	10:25	10:30	10:35	10:40	10:45	10:50	10:55	11:00	11:05
11:00	11:05	11:10	11:15	11:20	11:25	11:30	11:35	11:40	11:45
11:20	11:25	11:30	11:35	11:40	11:45	11:50	11:55	12:00	12:05
11:40	11:45	11:50	11:55	12:00	12:05	12:10	12:15	12:20	12:25
12:00	12:05	12:10	12:15	12:20	12:25	12:30	12:35	12:40	12:45
12:20	12:25	12:30	12:35	12:40	12:45	12:50	12:55	13:00	13:05
12:40	12:45	12:50	12:55	13:00	13:05	13:10	13:15	13:20	13:25
13:00	13:05	13:10	13:15	13:20	13:25	13:30	13:35	13:40	13:45
13:20	13:25	13:30	13:35	13:40	13:45	13:50	13:55	14:00	14:05
14:00	14:05	14:10	14:15	14:20	14:25	14:30	14:35	14:40	14:45
14:20	14:25	14:30	14:35	14:40	14:45	14:50	14:55	15:00	15:05
14:40	14:45	14:50	14:55	15:00	15:05	15:10	15:15	15:20	15:25

バス停の下見



しらべる



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	+	-
2	が	っ	の	か	し	さん	み	う	な	)	
し	ら	が	け	っ	-	ミ	ル				
10	ば	ん									
し	っ	ば	っ	の	=	0	0				
が	え	る	じ	かん	12	=	25				
じょ	う	し	サ	けん	2	2	0	✕	え		
ん											



市営バスにのる



ゆず湯で
2月22日は冬至の日
けんこうに

あ〜いいかい
きもちい〜



piyopiyoclub2023



地域のひととつながろう
「まちをきれいにしたい」



piyopiyoclub2023



4/4

たくさんのゴミ



piyopiyoclub2023



piyopiyoclub2023



3/10



















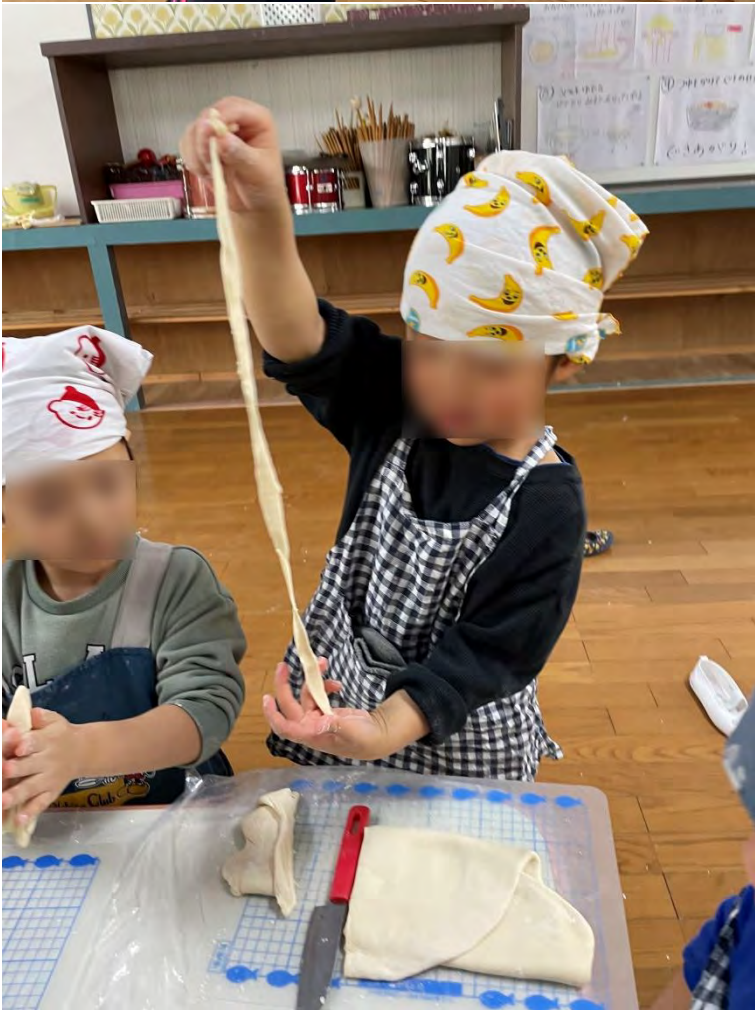




























[学校部門]

[実施箇所位置図]

助成番号	助成事業名	学校名
2023-7111-004	川遊び	釧路白樺幼稚園

主な実施箇所

サントクンベ川

※環境学習を数カ所で行っている場合は、代表的な箇所を2カ所程度記載してください。

※ダム等の施設を見学した場合は、当該施設の位置図を記入して下さい。

(縮尺は1/50万～1/100万程度)

※活動場所が「子どもの水辺」、「水辺の楽校」に指定されている場合には、指定場所と名称を記載してください。

助成事業の主な実施箇所

